

Letter from CEO

日本マクドナルド株式会社
代表取締役社長兼CEO

日色保



日頃よりマクドナルドを支えてくださっているお客様、関係者の皆さまに、心から感謝申し上げます。2021年は前年に引き続き、お客様や従業員の安全と健康を最優先として新型コロナウイルス感染症の拡大防止に取り組みながら、安心でおいしいお食事の提供に努めてまいりました。

2021年は、日本マクドナルドの創業50周年の節目でもありました。変化する社会やお客様のご期待にお応えすることで絶えず進化してきたマクドナルドの歴史を再認識すると共に、これからもビジネスを通して社会に対する役割や責任を果たしていく所存でございます。

私たちの存在意義：Our Purpose「おいしさと笑顔を地域の皆さまに」は、ずっと変わらないマクドナルドの世界共通の“想い”を表現したものです。安全安心で高品質なお食事をこれからも提供し続けることはもちろん、コミュニティの一員として豊かな未来の創造や持続可能な社会に貢献していきたいと考えています。

Our Purposeを実現し続けるために、「何を行うべきか」を私たちの使命：Our Missionに、また、「どのように実現するか」を私たちの価値観：Our Valuesに定め、一人ひとりが日々実行に努めています。

日本全国約2,900店舗で働く約19万人のクルーや社員と共に、私たちの強みを活かした活動や、マクドナルドらしいFUNにあふれた様々な取り組みをこれからも続けてまいります。

Our Purpose

私たちの存在意義

おいしさと笑顔を 地域の皆さまに

Our Mission

私たちの使命

おいしさと Feel-Goodなモーメントを、 いつでもどこでもすべての人に。

Our Values

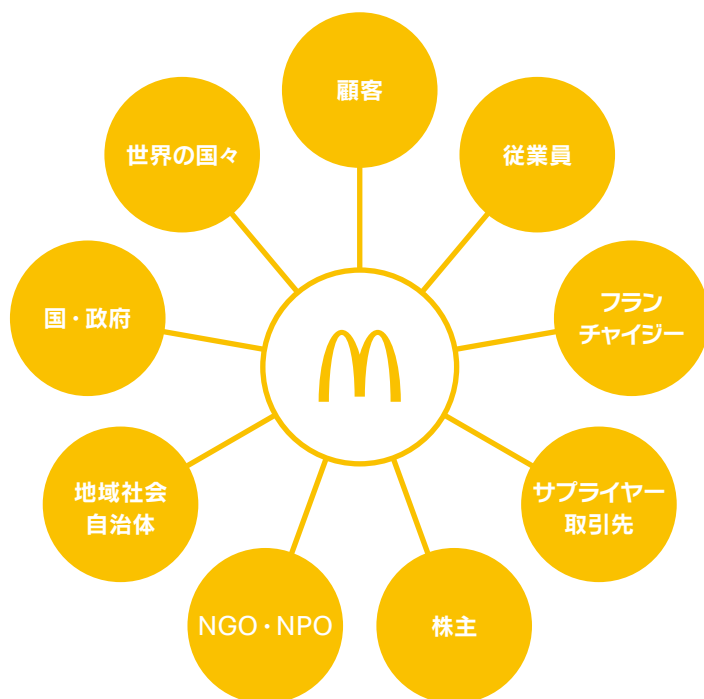
私たちの価値観



Letter from CEO

マクドナルドビジネスは様々なステークホルダーの皆さまとの関係の上に成り立っています。「環境・社会・ガバナンス (ESG)」において、私たちの役割と責任を果たし、最高のQSC&Vをお客様にご提供することで、より良い未来を築いていながら、企業として長期的かつ安定的な成長を目指します。

実現のための取り組みとして、安心でおいしいお食事をお届けするために、調達から店舗まで徹底した品質保証体制を実施します。そして、マクドナルドを支えてくださる多くの皆さまとのパートナーシップを継続し、サプライヤーとの公平で倫理的な取引を行い、また、持続可能な食材・資源の調達にも尽力いたします。



豊かな地球環境のために、省エネやリサイクルで気候変動対策に向かいます。その一つとして、2021年に米マクドナルド社が発表した「2050年までにネット・ゼロ・エミッション達成」のグローバルコミットメントに参加し、日本においてもサプライヤー、フランチャイジー、業界、政府、NGOなどと協力し、様々な活動に取り組んでまいります。

マクドナルドの活動は、創業者であるレイ・A・クロックの「私たちをいつも支えてくださっている地域の皆さまへお返しをする義務がある」というマクドナルドが受け継いできた精神に基づいています。コミュニティの一員として、ドナルド・マクドナルド・ハウスの支援を含め、地域の皆さまにサポートを実施し、そこで暮らしているすべての人のより良い毎日を支える地域の活性化に貢献いたします。

事業活動を支えるのは“人”であるという考えから、マクドナルドの社員やクルーなど、働きがいやすべての人に提供するとともに、充実した福利厚生や、ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンの推進も強化いたします。

Our Purposeである「おいしさと笑顔を地域の皆さまに」を実現するため、私たちは「安心でおいしいお食事を：Food Quality & Sourcing」「地球環境のために：Our Planet」「地域の仲間にサポートを：Community Connection」「働きがいやすべての人に：Jobs, Inclusion & Empowerment」の4つの領域に注力いたします。マクドナルドがお客様、関係者の皆さまに価値を提供することはもちろん、この領域における課題解決に向けて皆さまと共に取り組むことがSDGsの達成にも寄与できると考えています。

このサステナビリティレポート2021をご覧ください。持続可能な社会に向けた私たちの考え方と取り組みをご理解いただけましたら幸いです。

